

大勢の人出でにぎわいました



そば打ちを体験

また、八チ公プラザでは曲げわっぱの製作体験やそば打ち、たんぼ作り体験などの体験コーナーが催され、参加者は講師の説明に耳を傾けながら一生懸命に手を動かしていました。

大町に活気を取り戻そうと、八チ公食彩元氣市が中町通りで開かれました。会場には、旬の野菜やキノコ、屋台村やフリーマーケットなど約30の店が軒を連ね、たくさんの方でにぎわいました。

八チ公食彩元氣市(11月1日)



交通安全功労者を表彰

交通事故の無いまちを目指して (10月30日)

大館市交通安全市民大会が市民文化会館で開かれ、交通事故の無いまちを目指す誓いを新たにしました。大会には、大館地区交通安全協会各支部や交通安全母の会など、約200人が出席。交通安全功労者などが表彰されたほか、東館保育園の園児約20人が交通安全の誓いを声高らかに発表しました(写真右)。第2部では、山瀬小学校6年の高坂俊祐君が交通ルールを守ろうと作文を読み上げ、参加者と共に事故の無い住み良いまちを目指して、決意を新たにしました。

連携に関する協定締結



固い握手を交わしました(秋北ホテル)

市では、秋田大学秋田看護福祉大学、秋田職業能力開発短期大学と連携協定を結びました。これは、高等教育機関の知識や技術を活用して、医療・福祉や地域産業の活性化、まちづくりなどに連携して取り組むというものです。締結式では、それぞれの大学の特色を反映させたまちづくりを進めるために、一層連携を強めていくことを確認しました。

高等教育機関と連携協定を締結 (10月30日)



みそつけたんぼも好評

また、「みそつけたんぼ」は、おやつ感覚で子供たちが買い求めるなど、大勢の来場者が本場大館きりたんぼを堪能しました。

渋谷区の祭典「渋谷区くみんの広場」で、本場大館きりたんぼまつりin渋谷が開催され、きりたんぼの本場大館を首都圏でPRしました。会場には、2日間で約100万人が来場。きりたんぼんどんぶりは長蛇の列ができ、去年食べたらいしかなかったので、また来場しましたなどの声も聞かれ、用意した2日分1200食がいずれも昼過ぎには完売しました。

本場大館 きりたんぼまつりin渋谷 (11月2日・3日)

八木橋マンドリンクラブの演奏



比内芸術文化祭・比内商工祭 (11月2日・3日)

比内体育館で比内商工祭・芸文祭が催され、大勢の観客が詰め掛けました。ステージでは、演奏会や芸能発表などが行われ、日頃の練習の成果を存分に披露し、観客を大いに沸かせていました。商工祭では、地場産品の販売や地元商店の品々が販売され、じっくりと品定めをしたり試食したりして、商品を買求める客でにぎわいました。

